

## 令和3年度 第4回お互いさま推進協議会 議事録

- 1 開催日時：令和4年2月28日（月） 午後6時30分～午後7時54分
- 2 開催場所：ZoomでのWeb開催及び二宮町役場 第1会議室
- 3 出席者：お互いさま推進協議会委員（12名）欠席2名  
事務局：健康福祉部長、高齢介護課長、高齢介護課高齢福祉班長、  
高齢介護課高齢福祉班員（3名）
- 4 議題
  - （1）地域福祉課題共有セミナーについて
  - （2）地域の動きについて  
山西小学校区（たんぼぼささえたい）  
二宮小学校区（クローバーの笑・和・輪）  
一色小学校区（いちふく）
  - （3）令和4年度について  
地域の協議会の現状について  
次年度の予定について  
次年度の委員について
  - （4）その他

## 5 議事録

### 1. 開会

事務局

定刻となりましたので、これより二宮町お互いさま推進協議会を開会いたします。委員の皆様におかれましては、ご多忙のところご出席を賜り、誠にありがとうございます。今回はオンライン会議ということで、Zoomを使用する会議となります。ご不明な点等ございましたらおっしゃってください。

それでは次第に沿って進めさせていただきます。初めに依田会長よりご挨拶をお願いいたします。

会長

（あいさつ）

事務局

ありがとうございました。また、今回発言をされない場合は原則ミュートにしていただきますようお願いいたします。今回、オンライン会議ではありますが、傍聴を募集しておりました。しかしながら、傍聴の申し込みはございませんでしたの

で、このまま進めさせていただきます。

それでは議題に入ります。会議の進行につきましては、依田会長にお願いしたいと思います。

#### (1) 地域福祉課題共有セミナーについて

会長                   それでは議題（1）について、事務局より説明をお願いします。

事務局                前回の協議会でもご説明させていただきましたが、これまでの協議会の中で、地域のつながりや、担い手の重要性について話が出ています。そんな中、町でセミナーを開催することとなりました。

この協議会が平成30年よりスタートし、情報の見える化や、地域づくりにおける意識の統一、地域に不足する資源の把握などに取り組んできました。その中で協議体の研究会等を経て、この協議会が発足し、地域の協議体として、一色小学校区、山西小学校区、二宮小学校区の協議体が立ち上がりました。その中で、繰り返しになりますが、繋がることの大切さ、声掛けや見守りの大切さが語られてきました。様々な世代が繋がることや、新たな担い手の育成ということは話に出ています。これまでの活動を振り返ると共に、担い手を増やせるようなきっかけとしてセミナーを開催させていただく運びとなりました。

詳細については、資料1及び資料2をご覧ください。

(資料1、2に基づき説明)

今回は2部形式となっており、第2部では町内で活動する団体として、ほほえみの会、おーるうえいず、みかんの会の3団体の方にお話をいただく予定です。

会長                   ありがとうございます。この件に関し、質問等があればお願いいたします。また、私から1点確認です。町民センターには映像等を共有できるセットは準備されるのでしょうか。

事務局                そのように考えています。スクリーンを使用し、共有できるように準備をする予定です。

委員                   我々の申し込みについても、電話等は必要ですか。Zoomでの参加を希望します。ここでの申込として扱っていただけますか。

事務局                そのようにさせていただきます。是非ご都合のつく方はご参加ください。また、2層協議体へ出席されている方へもお声掛けをしようと思っています。ここで改めて地域づくりや担い手について考えていくきっかけになれば良いかなと思

っていますので、色々な世代にお声掛けいただけると幸いです。3月号の広報紙や、SNS等での発信ができればと思っています。

会長            せっかくこのようなセミナーを開催するわけで、たくさんの方に参加していただきたいと思いますので、是非PRをお願いいたします。他にありますか。

委員            2部での、みかんの会について、先日町長訪問をされた方とは違うのですか。

委員            委員のおっしゃる方とは別の団体で、みかんの会は3人でスタートしており、現在メンバーは4名います。また、活動について、富士見が丘を中心に月に1回、地域の見守り活動をしています。

会長            他にありますか。後で改めてお話を伺うこともできますので、よろしく願いいたします。それでは次の議題に移ります。

## (2) 地域の協議体について

山西小学校区 (たんぼぼささえたい)

二宮小学校区 (クローバーの笑・和・輪)

一色小学校区 (いちふく)

委員            山西小学校区について前回も報告をさせていただきましたが、約1年ぶりに活動を再開しております。2月9日の夜に会議を設定させていただきましたが、1月末からの新型コロナウイルス感染者が増加していることに伴い、やむなく延期とさせていただきます。ついては、4月の開催を目途に予定したいと思っています。また、次回については、Zoom等を使用した、オンライン開催についても確認をしていますが、この会はやはり顔をあわせて話した方が良いと思うので、できれば対面で開催したいと思っております。

                 続いて、二宮小学校区ですが、こちらも同じく約1年ぶりに活動を再開いたしまして、2月10日に開催をさせていただく予定でしたが、先ほどと同様、4月に延期をさせていただくということになっています。こちらも対面で行えるよう準備をしたいと思っています。

                 続いて、一色小学校区です。「いちふく」はなかなか活動ができない状況でしたが、昨年11月29日に一色小学校のこうりゅうルームにて活動を行っています。それを踏まえ、1月31日に開催を予定していましたが、延期となっています。次回開催に向け、調整をしたいと思っています。

会長            この件に関し、何かありますか。

副会長 「いちふく」について、代表にできる限り開催をしてもらうよう要望をしています。こうりゅうルームがなかなか使用できませんので、老人憩の家も使用できると伝えていますが、なかなか開催する予定が無いようです。今後も引き続き開催してもらうよう話はしていきます。

また、コミュニティダイニングについて、現在使用可能です。7, 8人はみえています。

会長 定期開催日はいつでしたっけ。

副会長 毎週月曜日です。運営は当番制となっています。

会長 ありがとうございます。他になれば、次の議題に移ります。

### (3) 令和4年度について

#### 地域の協議体の現状について

委員 資料3について、地域支え合いフォーラムの時に町民の皆様へ発信をしたものです。今回は、再確認の意味も込めて共有しています。皆さんでざっくばらんにお話できる場があるといいねということで、話し合いを続けている所です。前回の協議体でも話に出ましたが、この協議体は一部メンバーの入れ替わりがありましたけれども、ほぼ固定のメンバーで開催をしています。過去には、違う団体からの話というのもありましたが、最近ではコロナ禍ということもあり、それができていない状況です。違う団体の方からの話等があることで、この協議体も次のステップへ行けるということもあります。メンバーという点についても皆さんからご意見を伺いながら、次の会につなげていきたいと考えています。

また、資料4について、各協議体の現状をまとめたものがあります。「いちふく」については、定例会と役員会を交互に開催しています。

二宮小学校区及び山西小学校区については、3か月に1度をベースに開催をしています。開催場所については、社協の会議室等を使用しています。周知方法については、私から電話連絡をしたりやメールにてアポイントを取っていますが、この方法だと、過去に出席いただいた方への連絡がしづらいということも課題となっていると思います。

開催をする中で、この会がどのような目的を持ち、何に向かっているのかがいまちはっきりしない中で、目標設定が難しいということを感じています。

また、周知方法について、今までは次回開催日を設定し、周知を行っていましたが、このコロナ禍で先が読めない状況となっています。

出席者について、固定化されているため、新しい方に入っていただき、新たなご意見等をいただきつつ、進めた方が良いのではないかと考えています。2層協議体については、皆様からのご意見をいただきつつ、進めていけたらと考えてい

ます。

会長

なかなか難しい問題かと思えます。今集まっているメンバーがどういった形で集まっているのかということ。色々あるとは思いますが、それはそれとして、どういった方に声をかけるのか等の基準は無いわけです。

現状参加している方が、どういった方に声をかけるかということは今まであまり話がされていなかったと思えます。その辺は基準がないとしても、こういった方に声をかけた方が良いといった意見はして良いのですか。

委員

そうですね。特に基準等はないです。現メンバーも地域支え合いフォーラムに参加いただいたメンバーより、より具体的な話をしましょうとお誘いし、ご参加をいただいた方を中心に声をかけさせていただいて、メンバーになったということもあります。地域のことに興味のある方というのは多くいらっしゃると思いますが、どうしてもメンバーの固定化があり、先に進みづらい、話し合いで終わってしまうことで良いのかなというところもあり、私自身もやもやしている状況で続けてきたというところが本音です。何かしら皆さんの意見をいただきながらもう一步先のステップへ進めれば良いとは思っています。

会長

委員の皆様、いかがでしょうか。さくばらんに色々な意見を出していくのが良いと思うのですが、いかがでしょうか。

委員

一番初めに立ち上げた時のメンバーは全然来ていないですね。会の名前を決める時にはなの杜で集まったと思えます。その時のメンバーがほとんどいない。連絡方法が上手くいっていないと思うのですが、いかがでしょうか。

委員

連絡方法は、電話が基本となっていました。参加していただいた皆様へ連絡をして、来ていただいた方。さらには、その来ていただいた方に連絡をするという形を取っていましたが、参加する人数が減ってしまったこともあり、また地区の充て職で参加されていた方もいらっしゃいましたので、任期満了後には参加されなくなってしまった方もいらっしゃいました。様々な理由はあるかと思えますが、最初のメンバーが少なくなっていることが現状にあります。前回、10月に開催をした時には、今まで参加されたすべての方へ手紙をお送りさせていただきました。過去1回でも参加された方については、その手紙が届いているはずですが、来ていただけるメンバーは固定化されたメンバーとなってしまっています。

会長

他にご意見はありますか。

委員

今回参加されている方は、何らかの形で2層協議体に関わってらっしゃる方で

あります。今まで参加をしてきた中で、皆さんがイメージする協議体とはどのようなものなのかを伺えれば、今後どのような方向に向かっていくのかということも話し合えるのではないのでしょうか。皆さんの中で2層協議体とはどのように見えていらっしゃるのでしょうか。

会長 今のご意見に対し、どなたかいかがでしょうか。

委員 2層協議体の「クローバーの笑・和・輪」には参加をさせていただいています。和気あいあいという雰囲気で開催をしており、1層よりコミュニケーションは取れていると思います。自分たちがやっていることを気兼ねなく話せる場ではありますが、話すだけで終わっており、情報をもらって、さて自分がというところまでは至っていません。地域にもっと関わっていて、それを反映できるようなところまではなかなかいかない状況です。それなりの方が2層に出てきてもらい、実現までできるようになればもっと活性化するのではないかと考えています。

会長 協議体という性格がなかなか分かりづらいですね。実行する組織という意味合いが薄いのかと思います。協議体の仕組みその物についてが分かりづらいという気がします。

他に、実際にやってみて、ご意見等ある方はいらっしゃいますか。

委員 散歩するのにベンチがないねとか、自動販売機の場所を調べたりすることをやりました。しかし、その後が繋がっていません。当時一生懸命調べました。その後のフォローが無い。せっかく調べたことをいかさないと、なかなか前に進めないのではないのでしょうか。また、生活支援コーディネーター（以下、SC）が一生懸命やってくれていますが、その後が繋がっていない。皆さんで話し合うということだけであって、SCの下に、各協議体の軸となるような方がいないと難しいのではないかと思います。SCが指示をできる人、まとめることができる人がいれば違うのではないかと思います。

委員 確かに調査をしましたが、その後がなかなか繋がらない、見えないハードルのようなものがあるように思います。自身が思うような、やりたいこととやれることの差異があり、歯がゆさも感じています。委員がおっしゃるように、一緒に盛り上げてくれる人がいれば良いとも思います。

委員 SCの次につなげる人を作ってもらえるとすごく楽だと思う。まとめるのはとても大変だと思います。

会長 他の方で、何かございますか。

委員 委員になったばかりで協議体をまだ把握しきれていませんが、この場で話をし、共有することが第一歩だと思います。それはとても大事なことで、それぞれの方がまた地域に持ち帰り、どの程度あれば助かるのか、どの場所にあれば良いのかなどを考える。町の調査も大事ですが、住んでいる方主体でアクションを起こすことも大切ではないのかなと思います。他には意識をきちんと持つこと。自身で学び、学んで感じたことを地域の人に少しずつ落とししていく作業も地道にしていけば少しずつ効果が出るかなと思います。

会長 情報交換も大切であるし、色々と組み立てて調べることもやってきました。その次として、これを継続させるためには、何か地域に少しずつ形になるものを作っていくことが必要かなと思いました。その辺りについては、次回のセミナーでも話が出てくるのではないのでしょうか。そのセミナーを行い、行動してくださる方が出てくることを期待したいし、自分達で何ができるかをもう一度考え、これからを考えていくことになろうかと思えます。

先ほど資料3でもありましたように、ワイワイ・ガヤガヤと話し合うということ。これは個人が、協議体に入っているからやらなくてはいけないということではなく、負担にならないよう皆で話し合いながら、あれをやってみよう、これをやってみようと、そういった場になっていく、なっていけば良いのかなと思います。そういうことが2層協議体でできるのでしょうか。コミユナルダイニングのように実績のある所は継続していけるでしょうし、ないところは作り出さないといけないこともあるかもしれません。そういったことを含め、何かアイデアがあればと思うのですが、いかがでしょうか。

今までの会議の中で、あの地区ではこういうことを行っているや、私の地区ではこうやっているなど、事例はたくさん出てきているので、それは良いところ取りで、情報を活用してということもあります。ただ、それが良いなと思って、自身のところでやろうとしても、どのようにするかや、この協議会の構成メンバーが何かの組織、団体等に入っていれば可能性はあるかもしれないが、そうでない場合は、何からやって良いかという悩みも出てくるかと思えます。

先ほど委員が自販機やベンチの調査の話をされました。ベンチは若干増えましたが、そういったことを各地区の中でどのようにしていけば良いのかということは、議論していない。皆さんで情報交換はしているが、その次のことについていかがでしょうか。

委員はまだ参加期間が短いですが、色々な情報を受けて、地域でこのようにしてみたいとか、できるかなというようなことはありますか。

委員 現状そういったことはないです。この協議体の参加もそうありますが、色々

な役を引き受けており、1週間に4つ会議に出席しています。この会のみ集中して考えることはできないです。

会長

情報提供まではできますが、自分で動きを作ることまでは、なかなかいかないということが現実ということですね。

社協にて地域での動き等もあるかと思いますが、こういったことを伸ばしていけばいいということはあるですか。

委員

子ども食堂さんとは、今まであまり関わりがありませんでした。活動自体もコロナになってから、活発に活動されているかと思いますが、そういった方と出会う機会が社協は多くなりました。また、若い世代の方も新たに居場所作りを始めなどの話もあり、現在2か所位活動をされており、1か所は見学させていただいています。できればそういった方にも参加していただけるように、仕掛けをしていければと思います。色々な地域で活動されている方はたくさんいます。出会える機会、そういった方と繋がって、そこから色々な会話をする中で、こういうことがあったらいいねということや、こういったところを協力しようなどと意見が生まれてくると思います。今の社協でも活動されている方、若い方も結構多いですが、そういった方を拾い切れていない。それを何かしらの方法で、第1層協議体への参加を呼びかけられたら良いなと思っています。

また、葉山町社協と最近話す機会がありました。生活支援コーディネーターという部分での関わりで、アンケートを取り、実は今在宅で仕事をされている方は多くいると。そのため地域にいるからボランティアに参加したいとの反応が多くあったそうです。そういったことも労力はかかりますが、できれば面白いと思います。

会長

在宅ワークをされる方も増えており、働き方が変わってきているのが現状です。茅ヶ崎市の団体の中では、40代、50代くらいの方で地域の活動に参加をしてみようかなという気持ちを持っている方、そういった活動をしてみたいという方がおり、そういう意味では二宮町でも、今は目には見えなくても、いらっしやるのかなと思います。そうすると今回のセミナーや資料3の中でメンバーの募集のこと、メンバーを募集しますというPRの仕方、それと現在活動している団体が周りに呼びかけなど、そういうことがあれば新たなメンバーも集まってくる、地域で活動できるメンバーが増えることに繋がる可能性はあると思います。

委員

もう1点よろしいでしょうか。先日一色子ども食堂でのカレー配布ボランティアに参加をしました。その中で学生さんが2名参加されておりました。人材が不足しているということも事前に聞いておりましたが、学生さんも活動に興味を持ってくださって繋がり、継続的に参加もしてくださっているようでした。地域に



はそういった方もいるということです。

会長                    コロナ禍で大変なことも沢山ありますが、地域での生活に今一度目を戻す、プラスに活用していくということは良いことと思います。  
他に何かありますか。

委員                    協議体の現在のメンバーが良くわからない。メンバーの一覧表をいただければ、それを基に話すことができると思います。やはり若い方にも協議体のメンバーになってほしいし、今これだけのメンバーがいるということがわかる資料の提供をしてほしいです。そうすれば、地域にこういう方がいるけれどもどうかとのアプローチもできるのではないのでしょうか。地域ではこういう方がいるということもわからないので、お知らせいただけると助かります。

会長                    資料3の中で、中段あたりに「誰が協議体のメンバーになるの？」とありますが、これは完成版でしょうか。

事務局                    地域の協議体をご理解いただくために作成したものです。2層協議体を作るためにセミナーを行い、メンバーを選抜し、2層協議体を開催しようという時に作成したものです。一番初めに作成したもので、こういった目的ですということがあり、やはり「いちふく」さんのようにかっちり決まるということでも良いし、「たんぼぼささえたい」や「クローバーの笑・和・輪」のようにメンバーを固定せず、流動的になっている所もあったので、今の実情に合わせ、ある程度の主要メンバーを固定し、輪を広げたり、横の繋がりを作るということも、これからの2層協議体のあり方としては良いのではないのでしょうか。

また、SCの話にもありましたが、今後どのように運営をしていくか。委員が話していたように、色々な団体がある中、どのように横の繋がりを作るかが課題になっていると思うので、その辺も含め2層協議体のあり方、2層協議体での課題について考えていただきながら、より良い方向を目指すということで、ご意見をいただけると良いのかなと思います。

やはり固定化すると、次のアイデアも出づらいこともありますし、横の繋がりを作るということで、委員がおっしゃっていたように、色々な団体があるということもあることがわかっていますので、その辺りとの繋がりを作るということもこれから目指して行くべきなのかなと思っております。

会長                    資料3について、一番最初に使用した資料ではありますが、これに今までの実績を含め、こういう形でやっているというPRの材料として、参加しませんかという呼びかけをすると。今色々な人が言われていたように、若い人や、何かの行事に来た人に対して、一緒に活動しませんかという呼びかけはしやすくなるかなとい

う気はします。その辺のPRの仕方について何かありますでしょうか。

委員           ある程度のコアメンバーを決めて、それプラス話題によってオブザーバーを加えていくというやりの方が、会がスムーズに進むのではないかとということが一つ。それと、資料3に「答えの见えない事柄に対してともに建設的に考えられる方」と書いてありますが、確かに答えは見えませんが、ある程度の成果は少しずつでも出していけると思うので、コロナ禍で予定が立てにくいということはありませんが、短期的な課題、長期的な課題をある程度明確にして、それをここまで達成できたなということを毎回確認するというのと、情報収集とを並行して行うということを進めた方が良いのではないのでしょうか。

会長           要するに活動の見える化ということですね。やっている方も見えるし、周りの人も見えるようにしていくというようなことですね。他の方、ご意見ありますか。

委員           輪は広げていきたいと考えておりますが、百合が丘というのは個々になってしまっています。理事会、民生委員、ゆめクラブ、ボランティア、それぞれになっているので、私はこの横の繋がりを一体にして話し合いをしたら良いのではないかと考えています。代表の方にその話はしていますが、なかなかまとまらないようです。そうならないことには、個々にやっていたら良い意見は出ないと思っています。

会長           資料4でも記載がありますが、地区からの充て職とあります。

委員           私も先ほど委員が話してくれたように、3、40代の色々な活動をされている方に出会う機会が増えています。地域のために何かしたいという方、特に子供のことが多いですが、子供に関することを軸として行うことは、結局高齢者の方にも繋がる場合があります。先日も、東大跡地で認知症サポーター養成講座をしてほしいとの要望があり、開催をしました。本当に若い3、40代の方を相手に行いました。その方たちは二宮町という町全体を見ている方が多く、自身が住んでいる地域というよりは、町全体を捉えていました。住んでいる地域などは関係なく、何に興味を持っているかで繋がっているなど感じる人が多いです。協議体にお誘いするにあたって、どんなことをするのかというところが上手く伝われば誘いやすいなと思うことがあります。その点がなかなか見える化されていないので、伝えづらいということがあります。その点が課題と捉えています。何か町のために活動をしたいという方はたくさんいるように思っています。

会長           先ほども話にあがりましたが、コアメンバーを決め、課題に応じてそういった

世代に呼びかけを行い、全体的に動いていくということですね。中、短期的な目的を作り、そのメンバーと活動を行うことで、何か見えてくる可能性があるかもしれませんね。

委員 確かに、何か目的があって、関係する方を巻き込みたいですね。やみくもに人を集めても仕方がないのかなというところです。関係のある方、団体に入っただけ、その方々が自身の活動へ戻った際に、広がっていくような動きが取れたら良いと感じています。

委員 昨日、梅沢海岸にて有志の方が集まり、ゴミ拾いをしている会があり、3、40人くらいの参加者がいらっしゃいました。子供や若い方から高齢の方まで幅広い年代の方が参加されており、私も初めて参加をしました。皆さんの気持ちとして、地球のためにや、二宮町のためにという想いは同じでした。そういったきっかけも大切だなと思いました。

会長 協議体ということが何をするとところなのか見えづらい部分でありましたが、それをどのように見える形にしていくのか。それは地域だけでなく、町全体での課題も含めて、長期の課題というのはなかなか作れないと思いますが、あまり大きく構えないで、ちょっとした課題、目的を作りながら一つひとつ参加者がいて、それが地域とは限らず、色々な形で、それが町全体の動きに繋がっていくということのきっかけ作りを協議体が担う。今までの活動にプラスしてやっていくということが次年度以降の課題として掲げていくべきなのかなと思いました。事務局としては、いかかでしょうか。

事務局 今は何とも言えない部分もありますが、2層のあり方ということが、生活支援コーディネータ、社協を含め、課題としてどのようにやっていけば良いのかというところがありました。前回の会議でもどのようにやっていくかという部分もご意見をいただいております、今日もすごくヒントをいただいたと思っています。それをまとめつつ、今後の展開を考えていきたいと思っています。

会長 協議体の組み立て、1層、2層の地域別の部分もあり、目的や課題に対し、もう少し横断的に、全体として取り組んでいく。それは2層だけでなく、1層についてもこの協議会にて組み立てることも必要かと思っています。情報収集をして、まとめるということも必要かと思っています。

委員 皆さんの話を聞いて、「いちふく」は少し違うと思っていて、前回もここでどういったことをするのかということは今更ながらに話をした時に、2層での内容を1層に報告、上げるためにある場であるとの結論に至りました。それだと何かを

するということにはならず、このようにやっているよということだけで終わっています。一色、百合が丘、緑が丘ですが、地域性が強すぎて共有できない部分も多くあります。漠然と話しをするよりも、一つ町としての目標、ここをこのようにできないかということがあれば、それに向けて皆でどうしたら良いか、小さな地域でも、大きな町でも、少し課題への解決に近づけるのではないかと思います。私も4年間、何も達成できておらず、もう少し具体的にこういうことをするためにどうしたら良いかということの話合いができれば良いと思っています。

会長 共通の課題もあるかもしれませんが、地域主体と全体での目標と、色々と組み合わせながらやっていくことが必要ということですかね。  
協議体への意見は多く出ました。これをまとめて次年度に繋げることにしたいと思います。続いて資料5についてお願いします。

#### 次年度の予定について

事務局 次年度の予定について、協議会を5月、8月、11月、2月に開催したいと予定しています。合間の部分で3～4回、地域の協議体を予定しています。また、SCの作成しているSCだよりを4回作成する予定です。

会長 スケジュールについてはいかがでしょうか。

委員 なかなか活動が無い中で、SCだよりを作成できず申し訳ありません。先ほどいただいたヒントの中で2層協議体も動けていければ、情報発信をしていきたいと思っています。

#### 次年度の委員について

事務局 資料は特にありませんが、お互いさま推進委員の任期は1年となっております。次年度の委員について、再選でも結構ですので、次年度もお願いしたいと思っています。辞退をされる方については、個別に事務局へご相談ください。また、継続して委員になっていただける方については、よろしく願いいたします。

会長 特段事情がある方は事務局にお願いいたします。

#### (4) その他

会長 事務局は何かありますか。

事務局 事務局からは特にありません。

会長 それでは全体を通して何かあれば、委員の方よりお願いいたします。特段なけ

れば閉会としたいと思いますが、今回のオンライン会議について、ご意見等あればお願いします。

お忙しい方もいらっしゃるので、今後こういった機会もあるかと思ひますし、コロナ禍でもありますので、同じくこういった機会もありうるかなと思ひます。

事務局

お忙しい中、本日はご参加いただきありがとうございました。約1時間半の会議でしたが、今日は2層協議体に関してご意見をいただきました。その点が、事務局側でも課題となっていましたので、ヒントをいただけたと思ひております。再度になりますが、次年度も是非よろしくお願ひいたします。

閉会 午後7時54分